

## 平成29年度(28年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立西公民館					
職員数		8名 (内訳) 再任用職員 1名 特定職員 4名 図書室 3名					
対象エリア		面積	11Km <sup>2</sup>	人口	15千人		
施設	開館年度	昭和48年度(旧施設は昭和31年)		構造	RS一部S造2階建て		
	延床面積	1040.57m <sup>2</sup>		敷地面積	1438.00m <sup>2</sup>		
	室名	■調理室 ■視聴覚室 ■大会議室 ■会議室 ■小会議室 ■和室					
【単位:千円】		26年度 決算額	27年度 決算額	28年度 決算額	29年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	1,836	1,956	1,867	1,956		
	前年度比	-7.6%	6.5%	-4.6%	4.8%		
	参加者負担金	94	82	79	78		
	前年度比	-13.8%	-12.8%	-3.7%	-1.3%		
	軽印刷その他雑入	288	313	331	384		
	前年度比	18.0%	8.7%	5.8%	16.0%		
	計	2,218	2,351	2,277	2,418		
支出	活動費(0101)	195	224	180	226		
	維持管理費(0102)	4,980	4,882	5,012	5,940		
	事務費 (0103)	人件費	7,165	7,187	8,447	9,426	
		その他	241	336	536	631	
	計	12,581	12,629	14,175	16,223		
	前年度比	-2.8%	0.4%	12.2%	14.4%		
	営繕工事費(0200)						
利用状況等	指標名		26年度 実績値	27年度 実績値	28年度 実績値	29年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	46,022	49,179	50,985	51,000	
		利用件数	3,348	3,512	3,411	3,450	
		利用日率	81.4%	82.5%	80.3%	82.0%	
		コマ稼働率	33.8%	34.5%	34.8%	35.0%	
	事業	事業日数	123	160	145	150	
		参加者数	4,353	5,499	6,274	6,300	
	図書 室	利用者数	3,347	3,465	3,328	3,400	
	連絡所	住民票等取扱件数	—	—	—	—	
	その他	納税取扱件数	19	2	0	—	
28年度方針		生涯学習の拠点として、地域の教育施設、住民、団体、施設利用団体と連携を図り、共働型・協働型の各種事業を展開します。特に異世代間交流、幼児親子の育成、文学活動の素地形成に重点を置くと共にロビーワーク活動の充実を図る。また、西中学校体育館等との複合化への円滑な移行するため、関係部署との連絡調整、地域・利用団体との連携を密にしていきます。					
前年度改善事項		公民館運営方針を作成し、地域の教育機関及び団体並びに住民の協力を得て、公民館自主事業を展開した。また、老朽化した施設の維持管理に努め、修理やメンテナンスに力を入れた。					

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	自己評価の主な理由
公民館運営について	公民館の運営方針を明確にしているか	4			公民館運営協議会において公民館運営方針を協議し、館内掲示やホームページ等により広く周知している。
	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	3			利用者・地域住民との会話の機会を持ち、要望や提案等に出来るだけ応えられるように努めている。
	点検評価の結果を公表しているか	4			公民館運営協議会に報告し、市のホームページに公表している。来館者は図書室で閲覧できるようにしている。
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	4			委員と職員との協働で多くの公民館講座を企画・実施。また、市の抱えている課題(複合化)について協議している。
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			館長が県公連等主催の研修に参加した資料の配布や館長会議の結果等も毎月報告。
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	4			運営協議会委員に県公連等の研修情報を提供し、全国公民館研修会や県公連主催の研修会に参加している。
	公民館の運営全般が住民に発信されているか	4			自治会を通しての発信。連絡所、西・上地区公民館を通して発信。ロビー及び公民館ホームページで発信。
	評価	4	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			利用団体や地域住民等から寄せられる情報課題の把握と西中学校体育館等複合化の情報の把握に努めている。
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			運営協議会委員や関係団体・ボランティア等の協力・協働により講座運営を進めている。
	生活・現代的課題や地域課題に関する講座を実施しているか	4			異世代交流として「西の女性交流会」を開催し、生活・現代的課題や地域課題等を話し合い情報を提供。
	地域の学校などと連携しているか	4			地域の幼・小・中の教育機関との交流を心がけている。また、西中学校CS運営協議会をどうして連携を図っている。
	関係行政機関、関係団体と連携協力はできているか	4			青少年指導員、高齢者支援センター、NPO、老人クラブ等と連携し事業を実施している。
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			講座には多くの参加があり学習成果は上がっているが、サークルの立ち上げの活用については十分とは言えない。
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	4			公民館まつりを通して、関係団体や地域住民等との協働活動を進めることで相互の連携等図られている。
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	3			市広報、ホームページにより情報提供や市民への行政サービスの情報も窓口を通して本庁舎に繋げている。
評価	4	4	4		
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	4			老朽化、駐車場が少ない、エレベーターが無いなど施設機能では障害を持っている方の使用が難しい面もある。
	利用者への対応は適切か	4			利用者への積極的なあいさつ、声かけに心がけ、話しやすい雰囲気づくりに、気軽に立ち寄れる公民館運営に努めている。
	住民が気軽に立ち寄れる環境ができているか	4			利用者、地域住民に対し、いつも気配り・心配りを忘れず「声かけ」を通して開けた公民館運営を心掛けている。
	ロビーワークなどによる関係づくりはなされているか	4			ブック展による本の紹介・貸出し。ひな人形飾り等の年中行事を展開し、親しみあるロビーワークに心がけている。
	図書室は機能しているか	3			図書室が狭く、蔵書数も少ないがロビーにおいてのブック展・本の会を企画するなど読書活動を推進している。
	施設・設備は整備されているか	3			施設の経年による老朽化はあるが空調機も23年度に新しく使用者の利便を図った。舞台幕は28年度取替実施。
評価	4	4	4		

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

自己評価	評価	評価理由(施策効果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	4	夏休みを中心に児童を対象とした講座の充実と、他の公民館では取り扱わない「短歌講座」や「本の会」を開催することにより、文学素地の形成が図ることができた。また、パンフレットスタンドの設置及び舞台幕の取替修繕を行うことにより、快適な利用環境の確保に努めた。
内部評価	評価	評価に関する意見
運営協議会委員	4	公民館の運営方針がしっかりと定められ、それに基づく事業も当初の予定通り着実に実行された。館長の事務能力も優れていた。利用者を気持良く受け入れたいと施設の管理にも目配りがなされていた。館長の誠実な人柄もあって、職員の利用者への対応も向上した。前任者から引き継いだモデル事業「西の女性交流会」も幅が広がった。その他、今後、西中学校との連携事業、利用者懇談会の開催に期待したい。
外部評価	評価	評価に関する意見
社会教育委員	4	児童を対象とした事業、地域団体との交流や学校との連携事業の充実に努めている。また、西中学校体育館との複合施設整備が進行している状況の中で、施設環境の改善に努力していることは評価できる。

## 平成29年度(28年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立上公民館					
職員数		8名 (内訳) 再任用職員 1名 特定職員 4名 図書室 3名					
対象エリア		面積	1248.5ha	人口	2,353人		
施設	開館年度	平成5年度		構造	鉄筋コンクリート造り2階建て		
	延床面積	859.54㎡		敷地面積	1176.16㎡		
	室名	■調理室 ■創作活動室 ■和室 ■大会議室 ■会議室					
【単位:千円】		26年度 決算額	27年度 決算額	28年度 決算額	29年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	781	747	698	747		
	前年度比	1.9%	-4.4%	-6.6%	7.0%		
	参加者負担金	34	32	34	31		
	前年度比	79%	79%	6.3%	-8.8%		
	軽印刷その他雑入	86	77	74	133		
	前年度比	16.2%	-10.5%	-3.9%	79.7%		
	計	901	856	806	911		
支出	活動費(0101)	171	148	157	168		
	維持管理費(0102)	5,334	5,159	5,543	6,655		
	事務費 (0103)	人件費	7,105	7,338	8,328	9,091	
		その他	319	303	437	800	
	計	12,929	12,948	14,465	16,714		
	前年度比	99.9%	0.1%	11.7%	15.5%		
	営繕工事費(0200)	10,230	0	1,373	0	平成28年度高圧引込設備更新工事	
利用状況等	指標名		26年度 実績値	27年度 実績値	28年度 実績値	29年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	15,750	16,862	16,660	17,000	
		利用件数	1,511	1,500	1,388	1,400	
		利用日率	54.1%	54.6%	50.2%	52.0%	
		コマ稼働率	20.7%	18.7%	18.2%	20.0%	
	事業	事業日数	83	84	89	101	
		参加者数	3,464	3,614	3,812	3,900	
	図書 室	利用者数	1,441	1,437	1,540	1,500	
	連絡所	住民票等取扱件数	1,296	1,263	1,082	1,100	
	その他	納税取扱件数	5	4	1	2	
28年度方針		地域の生涯学習の拠点として、地域住民・地域団体・利用団体等との連携を図り、共催型・協働型の各種事業を実施する。					
前年度改善事項		公民館施設の見直しを行い、経年劣化した設備から順次修繕を行うために予算要望を行った。					

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	自己評価の主な理由
公民館運営について	公民館の運営方針を明確にしているか	4			地域共同を運営方針としつつ公民館の自主性に重点を置くことを基本方針とする。
	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			運営協議会や利用者懇談会等の意見及び利用者個人の意見を反映させて公民館を運営をしている。
	点検評価の結果を公表しているか	3			運営協議会で公表し、ご意見を伺っている。
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	4			運営協議会委員は、利用者である委員が多く、公民館の事業に参加、意見をいただいている。
	公民館職員の研修機会を確保しているか	4			職員の意欲が高いので、緊急救命訓練などに積極的に参加させている。
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	3			公民館運営審議会委員等研修会への参加を呼びかけている。
	公民館の運営全般が住民に発信されているか	4			館報やホームページにより情報提供に努めている。
	評価	4	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	3			まちづくり委員会や地域団体からの情報把握に努める。
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			住民や関係団体による個人、実行委員会により、事業を開催している。(七夕、端午の節句、ひなまつり)
	生活・現代的課題や地域課題に関する講座を実施しているか	4			高齢者支援、子育て支援など、を意識して事業を展開している。
	地域の学校などと連携しているか	4			幼稚園(各事業への参加)、小学校(かみ子ども放課後教室の実施)との連携により事業を実施している。
	関係行政機関、関係団体と連携協力はできているか	4			公民館まつり、ひなまつりの実施において、自治会連合会、青少年育成部会等の連携協力を得ている。
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			今後、活用・参加を促進したい。
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	4			かみ放課後子ども教室において小学校と地域住民が連携して子供たちを育成する事業を展開している。
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	4			隔月発行の館報やホームページを通じて情報を提供している。
	評価	4	4	4	
	施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	4		
利用者への対応は適切か		4			出来る限り、利用者の要望に応えるように対応している。
住民が気軽に立ち寄れる環境ができているか		3			公民館内の清掃、整理整頓、及び駐車場の樹木の剪定等により、住民が親しみやすい環境づくりを実施。
ロビーワークなどによる関係づくりはなされているか		3			七夕のささ飾りや、ひな人形の展示など、四季折々の事業を実施することで利用者に好評を得ている。
図書室は機能しているか		4			図書の貸し借り以外に利用者とは気安くコミュニケーションを図ることにより、住民の憩いの場となっている。
施設・設備は整備されているか		4			樹木の枝落し等により利用者及び周辺住民の安全を確保した。
評価	4	4	4		

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

自己評価	評価	評価理由(施策効果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	4	地域の生涯学習の拠点として、地域住民・地域団体・利用団体等との連携に努めているが、今後なお一層の連携を図りたい。
内部評価	評価	評価に関する意見
運営協議会委員	4	年々協働による事業パターンが推進されており、新しい公民館力となっている。幅広い層への利用を図り地域の特性を生かした運営が評価できる。更に魅力ある公民館になる工夫をして利用者の増加を目指していくことを望む。
外部評価	評価	評価に関する意見
社会教育委員	4	放課後子ども教室など市民力を活用した事業とともに地域住民や団体、利用団体との連携・協働による事業が実施され、事業日数、参加者数に加え、図書利用者数も増加傾向にある。

## 平成29年度(28年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立南公民館					
職員数		8名 (内訳) 再任用職員 1名 特定職員 4名 図書室 3名					
対象エリア		面積	6km <sup>2</sup>	人口	20千人		
施設	開館年度	昭和45年度		構造	鉄筋コンクリート造り2階建		
	延床面積	994.26m <sup>2</sup>		敷地面積	991.73m <sup>2</sup>		
	室名	■調理室 ■和室 ■学習室 ■視聴覚室 ■会議室 ■大会議室					
【単位:千円】		26年度 決算額	27年度 決算額	28年度 決算額	29年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	1,741	1,708	1,513	1,707		
	前年度比		-1.9%	-11.4%	12.8%		
	参加者負担金	30	7	14	14		
	前年度比		-76.7%	100.0%	0.0%		
	軽印刷その他雑入	293	300	276	320		
	前年度比		2.4%	-8.0%	15.9%		
	計	2,064	2,015	1,803	2,041		
支出	活動費(0101)	238	217	442	246		
	維持管理費(0102)	5,466	5,918	5,155	5,865		
	事務費 (0103)	人件費	7,235	7,307	8,383	9,426	
		その他	208	352	519	542	
	計	13,147	13,794	14,499	16,079		
	前年度比		4.9%	5.1%	10.9%		
	営繕工事費(0200)		14,638	1,437		平成28年度高圧引込設備更新工事	
利用状況等	指標名		26年度 実績値	27年度 実績値	28年度 実績値	29年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	44,964	43,979	46,816	47,000	
		利用件数	2,708	2,807	2,828	2,900	
		利用日率	69.9%	69.6%	71.8%	72.0%	
		コマ稼働率	26.0%	26.4%	27.7%	28.0%	
	事業	事業日数	231	176	171	172	
		参加者数	7,415	6,273	7,170	7,200	
	図書 室	利用者数	6,010	6,100	6,540	6,600	
	連絡所	住民票等取扱件数					
	その他	納税取扱件数	39	3	13		
28年度方針		地域の人が気軽に立ち寄れる施設運営に努めるとともに、地域で活動する団体と連携して事業運営をする。					
前年度改善事項		従来、講座案内は個々の単発事業について募集していたが、年間を通じて関連する講座も合わせてPRすることにより、参加者の増を図った。					

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	自己評価の主な理由
公民館運営について	公民館の運営方針を明確にしているか	5			運営方針を館内に掲示するとともに、館報・ホームページにて公表している。
	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	3			利用者説明会等を開催し、住民の意見を取り入れている。
	点検評価の結果を公表しているか	3			ホームページで公表している。
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	4			3回会議を開催し、協議・検討、情報交換等を行っている。
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			公民館内でも常に自己研鑽し学びの場を設けている。
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	4			県公連主催の研修会集会の参加案内を送付し、情報提供している。
	公民館の運営全般が住民に発信されているか	5			公民館まつりや自主講座等はポスター等を掲示し、また館報やホームページで広報し、地域に発信している。
	評価	4	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			自治会と連携し、課題把握に努めている。
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	5			全49講座のうち、34講座は関係団体等が参加している。
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	5			全49講座のうち、22講座は地域や生活に関する講座を実施している。
	地域の学校などと連携しているか	5			こども園・幼・小・中学校が南公民館まつりに参加している。「子どもを育む会」等でも連携している。
	関係行政機関、関係団体と連携協力はできているか	4			自治会、婦人会、体協、青少年育成団体等と事業を通じて連携協力している。
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			一部は個々の教養として身に付き、活用される手前までできている。
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	4			公民館まつりなどに加え一部の公民館事業においても連携が図られている。
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	4			館報の定期的発行、公民館ホームページを随時更新して新しい情報を提供している。また簡易な学習相談に対応している。
	評価	4	4	4	
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	3			利用方法については概ね満足しているが、エレベーターが無い事への不満が多い。
	利用者への対応は適切か	4			笑顔・公平・親切・丁寧な対応をしている。
	住民が気軽に立ち寄れる環境ができているか	4			気軽に立ち寄れる環境づくりを職員一同丁寧、笑顔で対応している。
	ロビーワークなどによる関係づくりはなされているか	2			指導者の発掘を職員個人に頼っている。
	図書室は機能しているか	4			読書活動推進等に努めていて年々利用者は増加傾向にある。
	施設・設備は整備されているか	3			修繕等小規模の整備は行っているが、エレベーター設置や大会議室音響設備は整備されていない。
	評価	3	4	3	
評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)					
自己評価	評価	評価理由(施策効果の状況や今後の方向性などについて記載)			
職員	3	運営方針に基づき、ケズリカケ等伝統行事を関係団体と連携して、地域の特色を生かした事業を実施した。これからも地域に愛され、利用される生涯学習の拠点を目指していく。			
内部評価	評価	評価に関する意見			
運営協議会委員	4	地域に伝わる行事を行う団体が積極的に公民館と連携し、地域との触れ合いを大切にしたい。公民館運営がなされている。秦野で一番古い公民館でありエレベーター設置等、高齢者などにやさしい施設の整備を図ってほしい。			
外部評価	評価	評価に関する意見			
社会教育委員	4	地域に伝承する行事等を地域団体と連携し、特色ある公民館事業として展開するなど、まちづくりの拠点となっているが、エレベーターの設置など高齢者も気軽に利用できる環境整備に努めてほしい。			

## 平成29年度(28年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立北公民館					
職員数		8名 (内訳) 再任用職員 1名 特定職員 4名 図書室 3名					
対象エリア		面積	20Km <sup>2</sup>	人口	13千人		
施設	開館年度	平成12年度		構造	RC2階建		
	延床面積	1,493.25m <sup>2</sup>		敷地面積	2,712.32m <sup>2</sup>		
	室名	■調理室 ■創作活動室 ■音楽室 ■和室 会議室(■大 ■中 ■小)					
【単位:千円】		26年度 決算額	27年度 決算額	28年度 決算額	29年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	1,873	2,007	2,046	2,008		
	前年度比	-3.6%	7.2%	1.9%	-1.9%		
	参加者負担金	64	62	57	56		
	前年度比	0.00%	-3.1%	-8.1%	-1.8%		
	軽印刷その他雑入	403	400	349	403		
	前年度比	-12.7%	-0.7%	-12.8%	15.5%		
	計	2,340	2,469	2,452	2,467		
支出	活動費(0101)	815	812	800	817		
	維持管理費(0102)	9,029	7,402	7,827	8,216		
	事務費 (0103)	人件費	7,129	6,854	8,463	9,427	
		その他	197	329	435	603	
	計	19,510	15,397	17,525	19,063		
	前年度比	23.4%	-21.1%	13.8%	8.8%		
	営繕工事費(0200)	0	0	1210	0	平成28年度駐車場整備工事	
利用状況等	指標名		26年度 実績値	27年度 実績値	28年度 実績値	29年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	39,613	43,077	46,673	48,000	
		利用件数	3,145	3,163	3,184	3,300	
		利用日率	81.0%	79.8%	81.0%	85.0%	
		コマ稼働率	35.2%	33.6%	35.7%	40.0%	
	事業	事業日数	106	115	102	110	
		参加者数	5,579	4,856	4,642	5,000	
	図書 室	利用者数	4,230	4,626	4,791	5,000	
	連絡所	住民票等取扱件数	4,423件	4,731件	4533件	4,800件	
	その他	納税取扱件数	41件	29件	9件	30件	
28年度方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館事業を通して生涯学習活動を推進する。</li> <li>・地域、学校、利用者団体等との連携により、地域コミュニティの維持・継続を図る。</li> </ul>					
前年度改善事項		<ul style="list-style-type: none"> <li>・まきの木まつりについて利用団体に周知の徹底を図ったことが、新たな団体の参加につながった。</li> <li>・公民館前に通年利用が可能となる駐車場の整備が終了した。</li> </ul>					

		自己評価	内部評価	外部評価	自己評価の主な理由
公民館運営について	公民館の運営方針を明確にしているか	3			方針を定めている。
	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			利用者、住民等の意向を極力反映できるよう努めた。
	点検評価の結果を公表しているか	3			市ホームページで公開し、一定期間館内に掲示した。
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	4			公民館運営協議会を昨年度は3回開催し、公民館の運営全般に対し中心的役割を果たした。
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			サービス、システム操作研修等に積極的に参加した。
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	4			県公連主催の研修会へ参加した。また、利用料の見直し等の進捗状況等の情報提供を行った。
	公民館の運営全般が住民に発信されているか	4			館報の組回覧(年6回)、教育現場から児童生徒等への情報提供、職場体験見学会等を行った。
	評価	4	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			北地区まちづくり委員会や北の子どもを育む懇談会等と連携し地域課題に取り組んだ。
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			ボランティア団体等との協働により講座を開催した。
	生活・現代的課題や地域課題に関する講座を実施しているか	4			介護予防事業や子育て支援、退職後の生きがいづくり、環境保護等を目的とした事業等を実施した。
	地域の学校などと連携しているか	4			学校との連携を密にするとともに、北中演劇祭や公民館まつり等を地域ぐるみで開催した。
	関係行政機関、関係団体と連携協力はできているか	5			自治会、地区社協、民生委員及び利用団体、ボランティアなどとの連携を図り事業を行った。
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			参加者個々の教養として講座の内容が身に付き、そのことが新たな活動団体の創設につながった。
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	4			公民館まつり等を通して、団体間の連携が図られた。
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	4			館報の発行、公民館ホームページへの掲載、活動内容等の問い合わせ及び連絡調整等の対応を行った。
	評価	4	4	4	
	施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	3		
利用者への対応は適切か		4			利用者へのあいさつを笑顔で行い、公平、親切・丁寧な対応を心掛けた。
住民が気軽に立ち寄れる環境ができているか		4			職員があいさつ声掛けに努め、子供から高齢者まで気軽に立ち寄れる環境づくりに努めた。
ロビーワークなどによる関係づくりはなされているか		4			来館者との交流や地域団体・学校等との交流・関係づくりに努めた。
図書室は機能しているか		4			児童を中心に読書推進活動を行い、年間100冊以上の本を読んだ児童に表彰を行った。
施設・設備は整備されているか		4			公民館前の空き地について、通年利用できる駐車場の整備を行った。
評価		4	5	4	

評価:5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

自己評価	評価	評価理由(施策効果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	3	障子の張替・駐車場の草刈・樹木の伐採など、職員でできることは積極的に行い環境の整備に努めた。また駐車場の整備により、駐車スペースに関する課題が解消した。地域の役員、団体等との連携により、各種情報の把握及び発信に努めた。自主事業を通して、新たなボランティア講師などが養成されている。
内部評価	評価	評価に関する意見
運営協議会委員	4	公民館利用団体との意思の疎通が図られているとともに、自主事業も積極的に行われている。また、通年利用できる駐車場が整備されたことは大いに評価する。
外部評価	評価	評価に関する意見
社会教育委員	4	自主事業によりボランティア講師などが養成され、図書室での積極的な活動も評価できる。また、臨時駐車場の整備など積極的な環境整備により利用者の利便性を図っている。



## 平成29年度(28年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立大根公民館					
職員数		9名 (内訳) 正規職員 1名 特定職員 5名 図書室 3名					
対象エリア		面積	6km <sup>2</sup>	人口	27千人		
施設	開館年度	昭和54年度		構造	RC一部鉄骨造2階建		
	延床面積	1,136.14m <sup>2</sup>		敷地面積	1,587.03m <sup>2</sup>		
	室名	■ホール ■会議室 ■調理実習室 ■学習室 ■和室					
【単位:千円】		26年度 決算額	27年度 決算額	28年度 決算額	29年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	2,157	2,195	2,409	2,195		
	前年度比	11.2%	1.8%	9.7%	-8.9%		
	参加者負担金	50	181	174	100		
	前年度比	-35.9%	262%	-4%	-42.5%		
	軽印刷その他雑入	383	355	273	313		
	前年度比	6.1%	-7.3%	-23.1%	14.7%		
	計	2,589	2,731	2,856	2,608		
支出	活動費(0101)	209	212	196	180		
	維持管理費(0102)	7,015	5,759	6,405	7,502		
	事務費 (0103)	人件費	8,480	8,535	10,364	10,998	
		その他	324	351	426	582	
	計	16,028	14,857	17,391	19,262		
	前年度比	-1.2%	-7.3%	17.1%	10.8%		
	営繕工事費(0200)	0	7,037	0	14,400	平成29年度トイレ改修工事	
利用状況等	指標名		26年度 実績値	27年度 実績値	28年度 実績値	29年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	44,290	44,691	45,787	46,000	
		利用件数	2,798	2,814	2,886	2,900	
		利用日率	84.4%	81.4%	80.8%	83.0%	
		コマ稼働率	38.2%	35.3%	38.4%	38.5%	
	事業	事業日数	99	92	83	90	
		参加者数	6,389	5,570	4,812	4,900	
	図書 室	貸出者数	9,290	9,834	9,548	9,600	
	連絡所	住民票等取扱件数	6,036	5,935	5,837	—	
	その他	納税取扱件数	58	39	31	—	
28年度方針		生涯学習活動の地域の拠点として認識されるよう、地域との連携を重視した事業展開を図るとともに、窓口対応では、笑顔・親切・丁寧をモットーに市民の方に接する。					
前年度改善事項		老朽化した施設の維持改善に努めた。					

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	自己評価の主な理由
公民館運営について	公民館の運営方針を明確にしているか	3			運営方針を定め、地域の特性をいかした連携事業を展開している。
	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	3			利用者懇談会やアンケート調査を実施している。
	点検評価の結果を公表しているか	3			公運協への報告やホームページで公表している。
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	5			公民館運営協議会を4回開催し、積極的に協力いただいている。
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			職員の勤労意欲は高く、常に職場内で自己研鑽している。
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	4			県公連の研修に参加したほか、協議会において外部講師を招き研修会を実施した。
	公民館の運営全般が住民に発信されているか	4			館報やホームページでお知らせをしているほか、中学生の職場体験を受け入れている。
	評価	4	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	3			防災問題やまちづくり・人づくりに関心を持ち、更に工夫・連携していきたい。
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	3			実行委員会を組織したり、ボランティア協力をお願いしている事業がある。
	生活・現代的課題や地域課題に関する講座を実施しているか	2			高齢者の健康維持など他課との連携もあるが、さらに充実を図りたい。
	地域の学校などと連携しているか	3			公民館まつり、音楽祭など、地域の学校と連携があった。
	関係行政機関、関係団体と連携協力はできているか	4			公民館まつりとふれあい祭りを同日開催するなど他団体との連携イベントが実施できた。連携協力を更に増やしていきたい。
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			事業終了後に学習団体へと導いたり、公民館まつりへの参加なども見られた。
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	3			事業を通して団体等の連携を図っている。
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	3			公民館報を年6回発行し、ホームページの更新は毎月1回以上行っている。
	評価	3	4	4	
	施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	3		
利用者への対応は適切か		4			公平・的確な対応を心がけている。
住民が気軽に立ち寄れる環境ができているか		3			職員一同が笑顔で対応するよう努力している。
ロビーワークなどによる関係づくりはなされているか		3			大学生など、常に新しい出会いを構築し、今後も取り入れていきたい。
図書室は機能しているか		4			新着図書を書架の上に配置し、利用者の利便性を高めるとともに、絵本の読み聞かせ会を定期的に開催した。
施設・設備は整備されているか		3			老朽化が目立つが、安全に利用できるよう施設管理に努めた。
評価		3	4	3	

評価：5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

自己評価	評価	評価理由(施策効果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	3	地域の生涯学習拠点として、学校や利用団体など地域との連携事業にも積極的に取り組めた。また運営協議会の活性化を図るため講師を呼び研修会を開催することができた。施設が老朽化している中、引き続き、利用者が快適に利用できるよう維持管理に努めた。
内部評価	評価	評価に関する意見
運営協議会委員	4	地域の諸団体や学校等との連携が緊密に図られ、事業への反映が効果的に行われている。また、窓口も広くなり、利用者とのコミュニケーションがより図られるようになった。なお、利用者の利便性向上のため、老朽化した施設の更なる整備が求められる。
外部評価	評価	評価に関する意見
社会教育委員	4	ふれあい通学合宿をはじめ学校・利用団体・地域等との連携事業に積極的に取り組んでいる。また、老朽化した施設の整備は順次行われているが、高齢者の利便向上のためにも、エレベーターの設置が望まれる。

## 平成29年度(28年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立東公民館					
職員数		8名 (内訳) 再任用職員 1名 嘱託職員 4名 図書室 3名					
対象エリア		面積	29km <sup>2</sup>	人口	16千人		
施設	開館年度	昭和56年度		構造	RC造2階建		
	延床面積	1,063.86m <sup>2</sup>		敷地面積	2,424.60m <sup>2</sup>		
	室名	■会議室A ■会議室B ■和室 ■調理室 ■ホール■小和室					
【単位:千円】		26年度 決算額	27年度 決算額	28年度 決算額	29年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	986	1,071	1,162	1,072		
	前年度比	-14.9%	8.6%	8.5%	-7.7%		
	参加者負担金	79	89	147	100		
	前年度比	-48.3%	12.7%	65.2%	-32.0%		
	軽印刷その他雑入	395	317	346	350		
	前年度比	-0.5%	-19.7%	9.1%	1.2%		
	計	1,460	1,477	1,655	1,522		
支出	活動費(0101)	245	263	315	245		
	維持管理費(0102)	6,572	5,793	5,847	6,886		
	事務費 (0103)	人件費	7,295	7,275	8,554	9,197	
		その他	273	467	391	749	
	計	14,385	13,798	15,107	17,077		
	前年度比	6.7%	-4.1%	9.5%	13.0%		
	営繕工事費(0200)	0	0	1,493	0	平成28年度高圧引込設備更新工事	
利用状況等	指標名		26年度 実績値	27年度 実績値	28年度 実績値	29年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	35,812	36,253	35,696	36,000	
		利用件数	2,085	2,183	2,134	2,190	
		利用日率	61.2%	63.3%	65.5%	66.0%	
		コマ稼働率	22.5%	23.1%	24.4%	25.0%	
	事業	事業日数	73	76	88	90	
		参加者数	4,368	4,357	4,549	4,550	
	図書 室	利用者数	3,977	4,069	4,390	4,400	
	連絡所	住民票等取扱件数	3,716	4,197	4,629	—	
	その他	納税取扱件数	52	12	2	—	
28年度方針		地域の教育力を高める活動として、夏休みの子供を対象とした事業の充実をはかります。また、地域の文化の継承を図るため引き続き事業を行います。また、生活に潤いを与える音楽のある暮らしを支援するための事業にも力を入れてまいります。					
前年度改善事項		東公民館運営方針に基づき地域の幼稚園、小学校、中学校と更に連携を図り地域の歴史、文化等を次世代に引き継ぐ事業を実施した。また、地域での音楽活動を支援するため入門教室や発表の場を提供する事業も実施しました。					

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	自己評価の主な理由
公民館運営について	公民館の運営方針を明確にしているか	5			東公民館運営方針に基づき公民館事業を積極的に展開するとともに、同方針を館内に掲示し、HP上でも公開している。
	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			公民館運営協議会や、利用者等から日々意見を聞き新規事業を実施するようにした。
	点検評価の結果を公表しているか	3			点検評価の結果は、市のホームページで公表した。
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	4			公民館の運営や自主事業の計画等に積極的に意見を出し、公民館運営の改善に寄与した。
	公民館職員の研修機会を確保しているか	4			生涯学習課等からの情報を基に、県公連等の研修会に3回参加した。
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	4			生涯学習課等からの情報提供に基づき県公連等の研修会に2回参加した。
	公民館の運営全般が住民に発信されているか	4			広報、館報、HP、館内チラシにて情報提供し、小学校の見学の受け入れをした。また、子どもを育む会の会報等へも積極的に情報提供を行った。
	評価	4	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているか	4			地区懇談会に出席するとともに、まちづくり委員会や地元団体等からの情報収集により、課題等を積極的に把握するよう努めた。
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			運営協議会や利用者からの意見を参考にし自主事業を行うとともに、公民館まつりでは実行委員会にて企画運営した。
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	4			高齢介護課や東・北地域高齢者支援センターとの連携により、介護予防講座を行い、また、子育て支援の事業を実施した。
	地域の学校などと連携しているか	5			幼稚園・小学校を中心に、公民館まつりへの参加や自主事業の周知等に協力をいただいた。事業の運営では幼稚園PTAと一緒に事業を行い、また、地域文化事業実施の際に複数の小学校教諭に協力していただくなど連携を深めた。更に子どもを育む会でも情報交換を行った。
	関係行政機関、関係団体と連携協力はできているか	4			自治会、婦人会、関係団体などと連携・協力し、事業を積極的に展開した。
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	4			利用団体が日頃の活動成果を、公民館まつりにおいて発表し、社会参加が図られた。
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	5			公民館まつりや文化芸能大会への参加、加えて活動グループ同士の事業に協力するなど、グループ相互の連携が密に図られている。
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	4			地域に密着した学習活動を行ってもらうよう、情報の提供、相談に応じられる体制が整っている。
	評価	4	4	4	
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	3			利用者との積極的なコミュニケーションにより、サービスの提供を行っており特に苦情は発生していない。
	利用者への対応は適切か	4			明るい対応に心がけるとともに、様々な機会をとらえ、要望等を聞くことを心掛けている。
	住民が気軽に立ち寄れる環境ができているか	4			玄関ロビーへの休憩場所の設置や見やすい情報提供の仕方を工夫した。
	ロビーワークなどによる関係づくりはなされているか	4			新たなボランティア指導者を発掘した。また、写真展、作品展などを実施し、各団体の交流の場としている。
	図書室は機能しているか	4			地域密着型図書室で多くの利用者は見込めないが、職員の努力により魅力的な図書、タイムリーな展示や企画を実施し、利用者の増加を図ることができた。
	施設・設備は整備されているか	3			古くなった設備の交換や施設の補修を行い、利用団体の利便性の向上を図った。
	評価	4	4	4	

評価：5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

自己評価	評価	評価理由(施策効果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	4	地域の教育力を高める活動を行うとともに、地域の人材を生かした音楽事業を実施した。今後も地域の人材を発掘し、地域の公民館としての特色をいかした活動を行う施設として、より一層努力をしていきたい。
内部評価	評価	評価に関する意見
運営協議会委員	4	幼稚園、小中学校や自治会、婦人会等との連携が図られ、生涯学習活動の支援や地域活動の支援の拠点としての役割が機能している。平成28年度においても若者層や児童を対象とした事業を積極的に実施し、特に秦野っ子アワードでは、若年層と地域住民の絆を深め地域の文化を伝える取り組みを行っている。また、館内のレイアウトや情報提供についても工夫がみられる。地域住民の協力や職員の方の好感度の高い適切な対応により利用率も増加傾向にあるため、引き続き利用率の向上に向けた取り組みをお願いしたい。
外部評価	評価	評価に関する意見
社会教育委員	4	地域の人材を生かした事業を通じて地域特性を生かした取組みを進めている。また、地域の幼・小・中や自治会、婦人会等との連携も図られており、まちづくりや学習拠点として地域の課題に沿った事業を展開している。

## 平成29年度(28年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立鶴巻公民館					
職員数		8名 (内訳) 再任用職員 1名 公民館事務員 4名 図書室事務員 3名					
対象エリア		面積	2.4Km <sup>2</sup>	人口	16千人		
施設	開館年度	平成2年度		構造	鉄筋コンクリート地上2階地下1階		
	延床面積	1,369.46m <sup>2</sup>		敷地面積	1,936.09m <sup>2</sup>		
	室名	■調理室 ■創作活動室 ■音楽室 ■和室 ■コミュニティ室 ■大小会議室					
【単位:千円】		26年度 決算額	27年度 決算額	28年度 決算額	29年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	2,188	2,172	2,179	2,172		
	前年度比	1.5%	-0.7%	0.3%	-0.3%		
	参加者負担金	98	44	102	90		
	前年度比	46.3%	-55.1%	131.8%	-11.8%		
	軽印刷その他雑入	249	260	206	272		
	前年度比	-19.4%	4.4%	-20.8%	32.0%		
	計	2,535	2,476	2,487	2,534		
支出	活動費(0101)	446	408	451	216		
	維持管理費(0102)	7,868	6,556	6,955	7,564		
	事務費 (0103)	人件費	8,373	8,755	8,352	11,097	
		その他	231	512	419	535	
	計	16,918	16,231	16,177	19,412		
	前年度比	-6.9%	-4.1%	-0.3%	20.0%		
	営繕工事費(0200)	4,692	0	0	0		
利用状況等	指標名		26年度 実績値	27年度 実績値	28年度 実績値	29年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	41,667	41,361	41,156	41,300	
		利用件数	3,388	3,517	3,672	3,700	
		利用日率	76.3%	75.8%	78.7%	79.0%	
		コマ稼働率	33.9%	32.9%	34.0%	35.0%	
	事業	事業日数	41	28	23	25	
		参加者数	4,605	4,420	4,156	4,300	
	図書 室	利用者数	12,269	12,927	12,040	-	
	連絡所	住民票等取扱件数	7,443	8,144	7,695	-	
	その他	納税取扱件数	10	11	60	-	
28年度方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の学習成果活用機会を提供</li> <li>・地域の団体の活動への支援</li> <li>・利用環境の確保</li> </ul>					
前年度改善事項		防災学習の充実を図るとともに、防災コーナーを設置した。					

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	自己評価の主な理由
公民館運営について	公民館の運営方針を明確にしているか	4			運営協議会で方針を報告し、その方針により事業を実施した。
	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			ボランティア講師を募集して、住民の意向を把握し、事業を実施した。
	点検評価の結果を公表しているか	4			評価をホームページで公表した。
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	4			年3回開催して、委員の意見等聴取に努めた。
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			市役所の人事課(接遇)や資産経営課(安全運転)などの研修に参加した。
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	3			研修機会は確保し、同協議会の中において情報を提供した。
	公民館の運営全般が住民に発信されているか	3			館報、ホームページなどにより、事業開催などを周知した。
	評価	4	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			地域団体との協働事業において把握に努めた。
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			ボランティア講師による事業や公民館まつりに多くの住民、団体が参加した。
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	4			秦野市防災アドバイザー等地域団体との協働事業において実施した。
	地域の学校などと連携しているか	4			地域の子どもを育む会において連携、情報の共有化を図った。
	関係行政機関、関係団体と連携協力はできているか	4			地域の子ども育む会などを通して、関係行政団体や関係団体と連携に努めた。
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	4			市民の学習成果活用の機会を提供することを方針として取り組み実施した。
	学習・地域活動グループ相互の連携が図れているか	3			地域の活動が元々活発であり、公民館としてもできる範囲での支援をした。
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	3			「広報はだの」「館報」や「利用団体一覧」を作成して、市民が求めている情報を提供した。
	評価	4	4	4	
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	4			苦情等もなく、住民と利用団体との良好な関係が築かれた。
	利用者への対応は適切か	4			来館時、退館等あいさつを行い、公平かつ平等に対応した。
	住民が気軽に立ち寄れる環境ができているか	4			館全体の利用環境の整備に努め、気軽に立ち寄れる雰囲気づくりに努めた。
	ロビーワークなどによる関係づくりはなされているか	3			ロビーは地域の方の利用されており、窓口において利用者との対話を図った。
	図書室は機能しているか	4			市立図書館から離れていることもあり、多くの住民が利用された。
	施設・設備は整備されているか	4			積極的に適切な維持管理に努めた結果、施設による事故や怪我は皆無であった。
評価	4	4	4		

評価：5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

自己評価	評価	評価理由(施策効果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	4	市民のスキルを生かすため、広報はだの等によりボランティア講師を募集した結果、多くの市民企画提案型事業を実施した。また、ハード面においては、建設から26年が経過していることから、利用者に不具合が生じないよう適正な施設管理に努めた。
内部評価	評価	評価に関する意見
運営協議会委員	4	地域に根ざした情報を発信するとともに、まちづくりや学習の拠点として、地域諸団体と協働関係を構築し、住んで良かったまちづくりに貢献している。また、気軽に立ち寄れる雰囲気づくりに努め、館内の環境美化や整備を図っている。
外部評価	評価	評価に関する意見
社会教育委員	4	公民館運営協議会とのコミュニケーションにより地域課題を把握し、市民企画提案型事業が実施されている。また、施設の環境整備にも積極的に務めていることは評価できる。

## 平成29年度(28年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立渋沢公民館					
職員数		8名 (内訳) 再任用職員 1名 特定職員 4名 図書室 3名					
対象エリア		面積	7.0Km <sup>2</sup>	人口	18.0千人		
施設	開館年度	平成7年度		構造	鉄筋コンクリート造地上2階・地下1階		
	延床面積	1,467.15 m <sup>2</sup>		敷地面積	2,270.70 m <sup>2</sup>		
	室名	■調理室 ■創作活動室 ■音楽室 ■和室 ■会議室 ■大会議室					
【単位:千円】		26年度 決算額	27年度 決算額	28年度 決算額	29年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	2,043	1,863	1,924	1,863		
	前年度比	3.8%	-8.8%	3.3%	-3.2%		
	参加者負担金	48	38	66	65		
	前年度比	41.2%	-20.8%	73.7%	-1.5%		
	軽印刷その他雑入	336	272	233	280		
	前年度比	1.8%	-19.0%	-14.3%	20.2%		
	計	2,427	2,173	2,223	2,208		
支出	活動費(0101)	174	138	165	200		
	維持管理費(0102)	7,552	6,467	7,734	6,385		
	事務費 (0103)	人件費	7,169	7,130	8,273	9,363	
		その他	226	298	453	625	
	計	15,121	14,033	16,625	16,573		
	前年度比	-0.3%	-7.2%	18.5%	-0.3%		
	営繕工事費(0200)	16,374					
利用状況等	指標名		26年度 実績値	27年度 実績値	28年度 実績値	29年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	40,850	38,130	35,539	38,000	
		利用件数	2,935	2,839	2,715	2,800	
		利用日率	70.6%	71.2%	69.2%	71.5%	
		コマ稼働率	28.2%	26.1%	26.0%	27.0%	
	事業	事業日数	124	117	129	120	
		参加者数	5,027	4,987	3,797	5,000	
	図書 室	利用者数	7,141	6,835	8,042	8,000	
	連絡所	住民票等取扱件数	2,459	2,348	2,664	2,600	
	その他	納税取扱件数	13	14	5	10	
28年度方針		地域の特性を生かして、地域と連携し利用者のニーズを汲んだ事業を行って、小さな子どもから高齢者まで、わくわくして来館し、いきいきとなる公民館を目指します。					
前年度改善事項		公民館まつりを2日間から1日にし、まつりとしての盛り上げをはかり、参加者の満足感を高めた。 懸案事項であった給水ポンプや自動ドア等の修繕を実施した。					

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	自己評価の主な理由
公民館運営について	公民館の運営方針を明確にしているか	3			地域の特性を生かした事業を展開している。
	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	3			公民館運営協議会等の意見を反映させている。
	点検評価の結果を公表しているか	3			市ホームページで公開している。
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	4			年3回開催している。
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			公民館内で常に自己研さんに励んでいる。
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	2			公民館運営協議会で情報提供している。
	公民館の運営全般が住民に発信されているか	5			公民館まつり等でポスター等を掲出・地域に回覧している。また、小学生の職場見学を受け入れている。
	評価	3	3	3	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	3			公民館運営協議会や種々の地域の会議で情報収集に努めている。
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			実行委員会を組織し、事業を行っている。
	生活・現代的課題や地域課題に関する講座を実施しているか	4			高齢者の健康維持など他課と連携して事業を行っている。
	地域の学校などと連携しているか	4			子供映画会の開催や公民館まつりに発表の場を設け連携している。
	関係行政機関、関係団体と連携協力はできているか	4			子どもを育む協議会等を通じ連携を図っている。
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	4			ボランティア講師の登用等に役立っている。
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	3			事業を通して、団体等の連携を図っている。
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	3			公民館ホームページを随時更新、館内掲示等により啓発を図っている。
	評価	4	4	4	
	施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	4		
利用者への対応は適切か		4			利用者への積極的な挨拶、声かけを行い利用者が親しみやすい雰囲気づくりに取組んでいる。
住民が気軽に立ち寄れる環境ができているか		4			利用者への積極的な挨拶、声かけを行い利用者が親しみやすい雰囲気づくりに取組んでいる。
ロビーワークなどによる関係づくりはなされているか		4			ロビー、図書室、児童室等を、多くの方が気軽に利用できるよう、環境づくりに努めている。
図書室は機能しているか		4			子どもから老人まで幅広い層に利用されている。利用者参加の壁面飾り(季節)を実施している。
施設・設備は整備されているか		4			利用者が安全安心に利用していただけるよう努めている。
評価	4	4	4		
評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)					
自己評価	評価	評価理由(施策効果の状況や今後の方向性などについて記載)			
職員	4	渋沢公民館を中心として見た場合、渋沢丘陵、里地里山、地産地消、住宅地、学校などの地域の特性、個性を生かして、地域と連携し利用者のニーズを汲んだ事業を行っている。小さな子どもから高齢者まで、わくわくして来館し、いきいきとなる施設としていきたい。			
内部評価	評価	評価に関する意見			
運営協議会委員	4	今後とも、創意工夫で、地域の特徴と利用者ニーズを取り入れた事業を行って、利用者数を増やしてほしい。			
外部評価	評価	評価に関する意見			
社会教育委員	4	渋沢丘陵の自然環境を活用し、地域の団体や学校との連携を図りながら、地域特性を生かした事業を展開している。			



## 平成29年度(28年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立本町公民館					
職員数		8名 (内訳)	再任用職員 1名	嘱託職員 4名	図書室 3名		
対象エリア		面積	6Km <sup>2</sup>	人口	21千人		
施設	開館年度	平成8年度		構造	鉄筋コンクリート造2階建		
	延床面積	1,613.58m <sup>2</sup>		敷地面積	1,500.25m <sup>2</sup>		
	室名	■調理室 ■創作活動室 ■音楽室 ■和室 会議室(■大 ■中 ■小)					
【単位:千円】		26年度 決算額	27年度 決算額	28年度 決算額	29年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	3,419	3,787	3,344	3,787		
	前年度比	6.6%	10.8%	-11.7%	13.2%		
	参加者負担金	98	77	48	48		
	前年度比	60.7%	-21.4%	-37.7%	0.0%		
	軽印刷その他雑入	468	524	504	565		
	前年度比	5.2%	12.0%	-3.8%	12.1%		
	計	3,985	4,388	3,897	4,400		
支出	活動費(0101)	513	583	1,457	601		
	維持管理費(0102)	9,247	8,543	7,984	8,690		
	事務費 (0103)	人件費	7,135	7,344	9,851	9,525	
		その他	435	391	586	706	
	計	17,330	16,861	19,878	19,522		
	前年度比	1.7%	-2.7%	17.9%	-1.8%		
	営繕工事費(0200)	2,430	485	16,437	26,190	平成28年度1階空調設備更新工事 平成29年度2階空調設備更新工事	
指標名		26年度 実績値	27年度 実績値	28年度 実績値	29年度 目標値	備考	
利用 状況	利用者数	利用者数	81,772	88,056	84,723	85,000	
		利用件数	5,248	5,657	5,509	5,600	
		利用日率	88.8%	91.6%	91.8%	91.0%	
		コマ稼働率	45.8%	48.7%	47.9%	47.0%	
事業	事業日数	124	102	87	90		
	参加者数	3,954	3,873	3,103	3,200		
図書 室	利用者数	12,765	13,070	12,996	13,000		
連絡所	住民票等取扱件数						
その他	納税取扱件数	35	37	39	40		
28年度方針		地域のまちづくり及び生涯学習拠点として地域住民が気軽に利用できる公民館活動や環境整備に努める。					
前年度改善事項		秦野の名水を活用した「スライム作り」事業を展開し、子どもたちの環境意識の向上に努めた。また、老朽化した空調設備の更新を進め、利用環境の整備を図った。					

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	自己評価の主な理由
公民館運営について	公民館の運営方針を明確にしているか	3			中長期的な視点から運営方針を定め、優先課題を目標として掲げている。
	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			利用者説明会や講座アンケート等により、住民の意向を把握し、事業に反映できるよう努めている。
	点検評価の結果を公表しているか	3			ホームページに公表している。
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	4			公民館運営協議会を年3回開催した。
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			職員の運営意欲は高く、日常業務の中での情報交換を行い、職員間での研修が実施されている。
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	4			全国公民館研修大会や同分科会、県公民館連絡協議会主催の研修会に参加した。
	公民館の運営全般が住民に発信されているか	5			公民館だよりを組回覧していただいたり、ホームページやポスターにより情報提供している。
	評価	4	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	3			地区懇談会に出席したり、利用団体や地域住民等からの情報により、課題の把握に努めている。
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	3			公民館発表会や事業実行委員会を組織し、事業運営に携わっている。
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	3			親子、小学生、高齢者等の学習を地域課題とし、関係団体との協働で実施している。
	地域の学校などと連携しているか	3			公民館運営協議会委員として情報の共有を図ると共に、公民館見学の受け入れを行っている。
	関係行政機関、関係団体と連携協力はできているか	3			市の中心的な公民館として、関係行政機関や関係団体との連携、協力を図っている。
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	4			利用団体の学習成果を公民館発表会や、展示コーナーでの展示により、来館者に披露している。
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	4			公民館発表会や童謡講座などの事業を通して、関係団体相互の連携が図られている。
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	4			ホームページやポスターにより情報を提供すると共に、公民館だよりを年6回発行し情報提供している。
	評価	3	4	4	
	施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	4		
利用者への対応は適切か		5			利用者が気持ちよく利用できるよう、親切丁寧で公平な対応に努めている。
住民が気軽に立ち寄れる環境ができているか		4			親切丁寧で公平な対応により、住民が気軽に立ち寄れる環境作りに努めている。
ロビーワークなどによる関係づくりはなされているか		3			窓口などでの情報収集活動により、新たな人材発掘に努めている。
図書室は機能しているか		4			図書室職員のレファレンス(本の紹介等の援助)により、利用者は年々増加傾向にある。
施設・設備は整備されているか		4			利用者が安全に安心して利用できるよう、施設整備に努めている。
評価	4	4	4		

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

自己評価	評価	評価理由(施策効果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	4	一般利用団体の活動の場を確保するため、趣味的講座の開催を見送ると共に、気持ちよく利用できるよう、親切丁寧で公平な対応に努めた。また、利用者や地域住民等からの、要望や提案等に迅速に対応し、気軽に利用できる公民館の環境作りに努めた。
内部評価	評価	評価に関する意見
運営協議会委員	4	利用団体の円滑な使用環境に努め、ロビーでの展示等においても積極的であり、親切丁寧な対応であった。また、多くの人の集まる施設として安心・安全環境に心配りが見られた。
外部評価	評価	評価に関する意見
社会教育委員	4	利用者や地域住民など多くの人の集う施設として、誰もが気軽に利用しやすい環境整備に向けた配慮が見られる。また、図書室のスマートライブラリー実証実験など新たな取組みも的確な対応に努めたことも評価できる。

## 平成29年度(28年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立南が丘公民館					
職員数		8名 (内訳) 再任用職員 1名 特定職員 4名 図書室 3名					
対象エリア		面積	3.0Km <sup>2</sup>	人口	13.0千人		
施設	開館年度	9年度		構造	RC地上2階地下1階建		
	延床面積	1,490.48m <sup>2</sup>		敷地面積	2,752.63m <sup>2</sup>		
	室名	■調理室 ■創作活動室 ■音楽室 ■和室 会議室(■大 □中 ■小)					
【単位:千円】		26年度 決算額	27年度 決算額	28年度 決算額	29年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	2,499	2,547	2,659	2,547		
	前年度比		1.9%	4.4%	-4.2%		
	参加者負担金	37	20	30	30		
	前年度比		-45.9%	50.0%	0.0%		
	軽印刷その他雑入	371	333	370	398		
	前年度比		-10.2%	11.1%	7.6%		
	計	2,907	2,900	3,059	2,975		
支出	活動費(0101)	202	219	196	216		
	維持管理費(0102)	8,446	8,897	9,088	8,160		
	事務費 (0103)	人件費	7,287	7,387	8,384	9,427	
		その他	264	414	443	593	
	計	16,199	16,917	18,111	18,396		
	前年度比		4.4%	7.1%	1.6%		
	営繕工事費(0200)	0	0	0	36,270	平成29年度空調設備更新工事	
利用状況等	指標名		26年度 実績値	27年度 実績値	28年度 実績値	29年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	59,174	61,339	58,031	60,000	
		利用件数	4,071	4,312	4,365	4,400	
		利用日率	79.8%	80.6%	83.3%	80.0%	
		コマ稼働率	34.4%	33.6%	36.4%	35.0%	
	事業	事業日数	173	277	112	150	
		参加者数	5,660	6,674	6,046	6,500	
	図書 室	利用者数	10,150	11,040	11,967	-	
	連絡所	住民票等取扱件数	4,517	4,540	4,376	-	
	その他	納税取扱件数	66	59	28	-	
	28年度方針		生涯学習活動の拠点として地域との連携を図るとともに、幼・小・中・高など教育機関と連携した活動に取り組む子どもたちの健全育成を図る。				
前年度改善事項		トイレの照明を常時点灯から人感センサー点灯に改修し、省エネを図った。					

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	自己評価の主な理由
公民館運営について	公民館の運営方針を明確にしているか	3			中長期的視点から優先課題を目標として掲げている。
	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	3			利用者や地域住民等からの、要望や提案等に出来るだけ応えられるように努めている。
	点検評価の結果を公表しているか	3			平成25年度からHPで公開している。
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	4			公民館運営協議会を3回開催し、自主事業や使用料改定について意見を聴取した。
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			日常業務の中での研修にとどまり、研修機会が十分とは言えない。
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	4			地域の課題等の情報提供や情報交換を実施するとともに、全公連大会や県公連研修に参加している。
	公民館の運営全般が住民に発信されているか	4			館報、翔丘(幼稚園、小・中・高等学校、公民館の広報紙)、ホームページ等により、定期的な情報提供に努めている。
	評価	4	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			南が丘中学校区豊かな心をはぐくむ協議会等に参加し、地域の課題の把握に努めている。
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	5			公設民営型事業「丘の学び舎」への事業参加を図り、市民との協働により、企画、運営を進めている。
	生活・現代的課題や地域課題に関する講座を実施しているか	3			親子、小学生、高齢者、障害者の学習を地域課題とし、関係団体との協働で実施している。
	地域の学校などと連携しているか	5			公民館事業を通じ幼・小・中・高の教育機関及び地域住民と連携し世代を超えた交流を図っている。
	関係行政機関、関係団体と連携協力はできているか	4			地域の教育機関、子ども会、利用団体等の連携協力を進めている。
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			多くの事業参加があり学習成果は上がっているが、活用については十分とは言えない。
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	3			関係団体や地域住民等と協働した活動を進めることで相互の連携が図られている。
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	4			館報、翔丘(幼稚園、小・中・高等学校、公民館の広報紙)、ホームページ等により、定期的な情報提供に努めている。
評価	4	5	4		
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	4			利用者や地域住民等からの、要望や提案等に出来るだけ応えられるように努めている。
	利用者への対応は適切か	5			利用者への積極的な挨拶、声かけに心がけ、利用者が親しみ易い雰囲気づくりに取り組んでいる。
	住民が気軽に立ち寄れる環境ができているか	5			利用団体の会員募集や行政情報等を展示・掲示するなど、利用者が親しみ易い施設環境づくりに取り組んでいる。
	ロビーワークなどによる関係づくりはなされているか	3			図書室、児童室、ロビー等を、多くの方が気軽に利用できるよう、環境づくりに努めている。
	図書室は機能しているか	5			約1万2千人が利用するとともに、図書室企画事業を実施し、利用促進に努めている。
	施設・設備は整備されているか	4			利用者が安全に安心して利用できるよう、施設整備に努めている。
評価	4	4	4		

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

自己評価	評価	評価理由(施策効果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	4	地域の教育機関、子ども会、利用団体等の連携協力が得られ、公民館まつりをはじめ自主事業の推進を図ることができた。
内部評価	評価	評価に関する意見
運営協議会委員	4	市民力を活用した新たな事業「丘の学び舎」の開設や地域住民との協働による子ども会活動の充実など学習拠点、地域づくりの拠点として公民館運営していることは評価したい。
外部評価	評価	評価に関する意見
社会教育委員	4	地域特性を生かして幼・小・中・高の各教育機関をはじめ地域住民や利用団体との連携が図られている。市民力を生かして子ども会活動や生涯学習活動、地域づくりの拠点としてより一層の事業展開に

## 平成29年度(28年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立堀川公民館					
職員数		8名 (内訳) 再任用職員 1名 特定職員 4名 図書室 3名					
対象エリア		面積	1.0Km <sup>2</sup>	人口	6.0千人		
施設	開館年度	平成16年度		構造	RC2階建		
	延床面積	1,496.48m <sup>2</sup>		敷地面積	2,430.76m <sup>2</sup>		
	室名	■調理室 ■創作活動室 ■音楽室 ■和室 会議室(■大 ■中 □小)					
【単位:千円】		26年度 決算額	27年度 決算額	28年度 決算額	29年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	2,981	3,070	2,931	3,070		
	前年度比	-1.0%	3.0%	-4.5%	4.7%		
	参加者負担金	37	68	87	87		
	前年度比	-32.7%	83.8%	27.9%	0.0%		
	軽印刷その他雑入	414	428	381	423		
	前年度比	-19.8%	3.4%	-11.0%	11.0%		
	計	3,432	3,566	3,399	3,580		
支出	活動費(0101)	256	314	240	250		
	維持管理費(0102)	8,542	7,759	8,216	8,551		
	事務費 (0103)	人件費	7,249	7,226	8,504	9,426	
		その他	277	406	527	619	
	計	16,324	15,705	17,487	18,846		
	前年度比	4.9%	-3.8%	11.3%	7.8%		
	営繕工事費(0200)	1,220	0	0	0		
利用状況等	指標名		26年度 実績値	27年度 実績値	28年度 実績値	29年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	55,945	57,346	55,813	57,000	
		利用件数	4,404	4,534	4,436	4,500	
		利用日率	86.8%	87.7%	86.9%	88.0%	
		コマ稼働率	42.9%	42.8%	42.7%	43.0%	
	事業	事業日数	85	99	100	100	
		参加者数	4,643	5,408	5,075	5,400	
	図書 室	利用者数	6,331	6,921	7,530	7,600	
	連絡所	住民票等取扱件数	3,329	3,680	3,964	—	
	その他	納税取扱件数	37	52	19	—	
	28年度方針		地域との連携を図り、地域に根ざした公民館を目指す。				
前年度改善事項		作品掲示コーナーの利用について、掲示を希望する多くの団体に利用していただくため、利用期間をコーナーごとに1団体1回につき、1か月とした。					

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	自己評価の主な理由
公民館運営について	公民館の運営方針を明確にしているか	4			運営方針を館内掲示板に掲示し、利用者に周知した。
	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			学校、利用者と地域団体代表者による公民館運営協議会の意見を聴き、運営に生かした。
	点検評価の結果を公表しているか	3			公民館運営協議会への報告と公民館ホームページに掲載した。
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	4			公民館運営協議会を年3回開催した。
	公民館職員の研修機会を確保しているか	4			職場内研修を実施するとともに、各自で自己研さんを実施しており、職員の執務意欲は高い。
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	4			公民館運営協議会委員に情報提供するとともに、県公連の研修会に参加した。
	公民館の運営全般が住民に発信されているか	4			常時、公民館ホームページにより、情報発信するとともに、小学校生の職場見学を受け入れた。
	評価	4	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			西中学校区子どもを育む協議会や公民館運営協議会等において情報を収集した。
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	3			長寿会などの連携事業や利用団体が実行委員会を組織して、事業の企画運営に携わった。
	生活・現代的課題や地域課題に関する講座を実施しているか	4			高齢者の健康維持や里山ハイキングなどの講座を実施した。
	地域の学校などと連携しているか	4			幼稚園と連携した陶芸講座を実施し、西中学校区子どもを育む協議会とも連携を図った。
	関係行政機関、関係団体と連携協力はできているか	4			長寿会、青少年指導員、老人クラブ等と連携した事業を実施した。
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			一部、ボランティア講師として事業運営に活用した。
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	3			アートフェスティバルなど実行委員会を組織して、利用者同士の連携を図った。
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	3			公民館ホームページや館内掲示等により啓発を図った。
	評価	3	4	4	
	施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	5		
利用者への対応は適切か		5			気持ち良く利用できるよう挨拶を行い、利用に当たっては公平かつ平等に対応した。
住民が気軽に立ち寄れる環境ができているか		4			地域の拠点として職員一同、笑顔で接し、気軽に立ち寄れるよう対応した。
ロビーワークなどによる関係づくりはなされているか		4			窓口において、ロビーワークに努め、利用者との対話を図った。
図書室は機能しているか		4			公民館ホームページでの図書の紹介や図書室前に新刊本を掲出し、読書活動を推進した。
施設・設備は整備されているか		4			積極的に適切な維持管理に努めた結果、事故、怪我などが無かった。
評価	4	4	4		

評価：5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

自己評価	評価	評価理由(施策効果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	4	地域との連携や利用者間の連携を図ることをめざして事業を実施することができた。また、利用者が気持ちよく公民館を利用できるような環境づくりに努めた結果、利用者説明会において、職員の対応が良いとの意見をいただいた。
内部評価	評価	評価に関する意見
運営協議会委員	4	公民館の利用者数と利用件数は前年度に比べて減少しているものの、多くの住民に利用され、利用団体とも連携が十分図られており、地域の生涯学習の拠点としての役割を果たしている。また、地域住民が施設を快適に利用できるための職員の取り組みは評価できる。
外部評価	評価	評価に関する意見
社会教育委員	4	利用率が高く、生涯学習活動の拠点としての役割を果たしている。また、地域や利用団体との連携を目指して努力している姿勢も評価できる。